

TACX スマートトレーナー

チェックマニュアル

準備

- お手元に [TACX UTILITY](#) アプリケーションがダウンロードされた端末(携帯電話等)をご用意ください。
- 5MM の HEX アーレンキーをご用意ください。

注:これからチェックするトレーナーが保証規定に当てはまるか下記 URL よりご確認ください。

保証規定

<http://nichinao.jp/archives/category/tacx/5306>

1. 手順

以下のチェック項目を順番にご確認ください。

□ 電源ケーブルの通電

トレーナーを電源に接続します。

本体にしっかりと電源コードがささっているかご確認ください。

(自家発電モデルは自転車を取り付けて漕ぐ必要がございます。)

下図の電源ランプがグリーン点灯もしくは点滅することをご確認ください。

通常と異なる点灯・点滅の場合、別ページの「電源ランプのエラーコード(P9-11)」をご確認ください



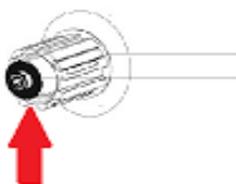
*モデルによって点滅の場合がございます

☒ フリーボディ固定ナットの締め付け

(タイヤドライブ式は不要なチェックです)

フリーボディ固定ボルト下図赤→のパーツ締め付けが適正かご確認ください。

スプロケットカセットが取り付けられた状態でもチェック可能でございます。



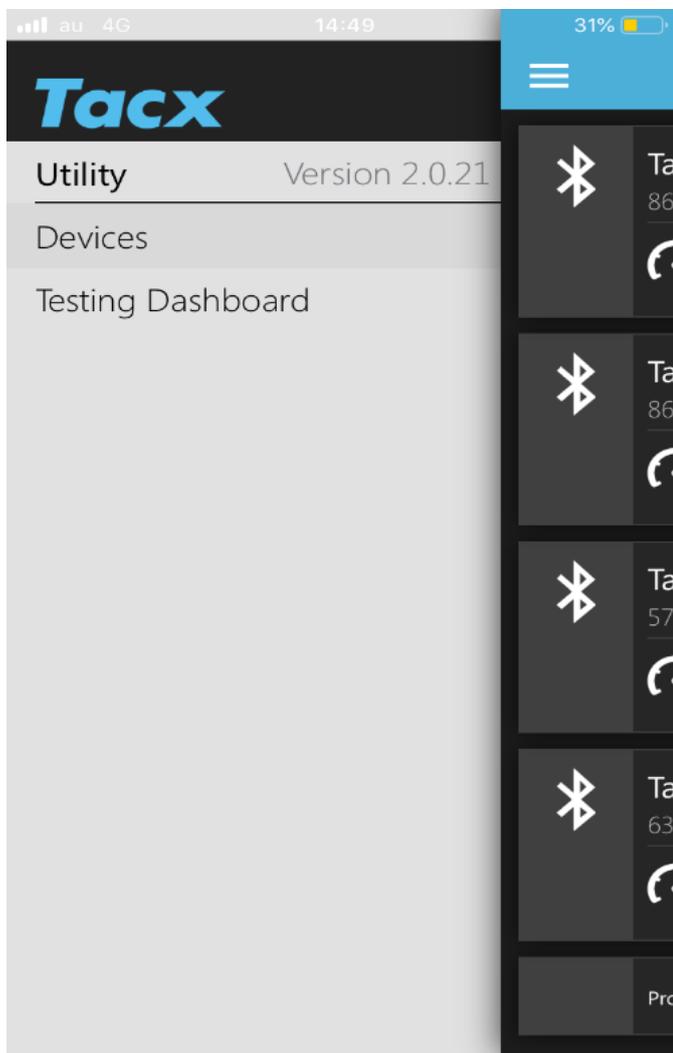
5mmHEX レンチで締め付け(5~7Nm) **締めすぎ注意！！**

☒ ベルト/モーターの動作・動作音

実際に自転車を取り付けて漕げる場合は動作音等をチェックしてください。

☒ TACX UTILITYでのチェック

- ① TACX UTILITY アプリケーションをお持ちの携帯電話等にダウンロードして起動します。
- ② 下画面図の左メニューより「Devices」を選択。



③ Devices より接続可能なトレーナーがすべて表示され、接続したいトレーナーを選択します。

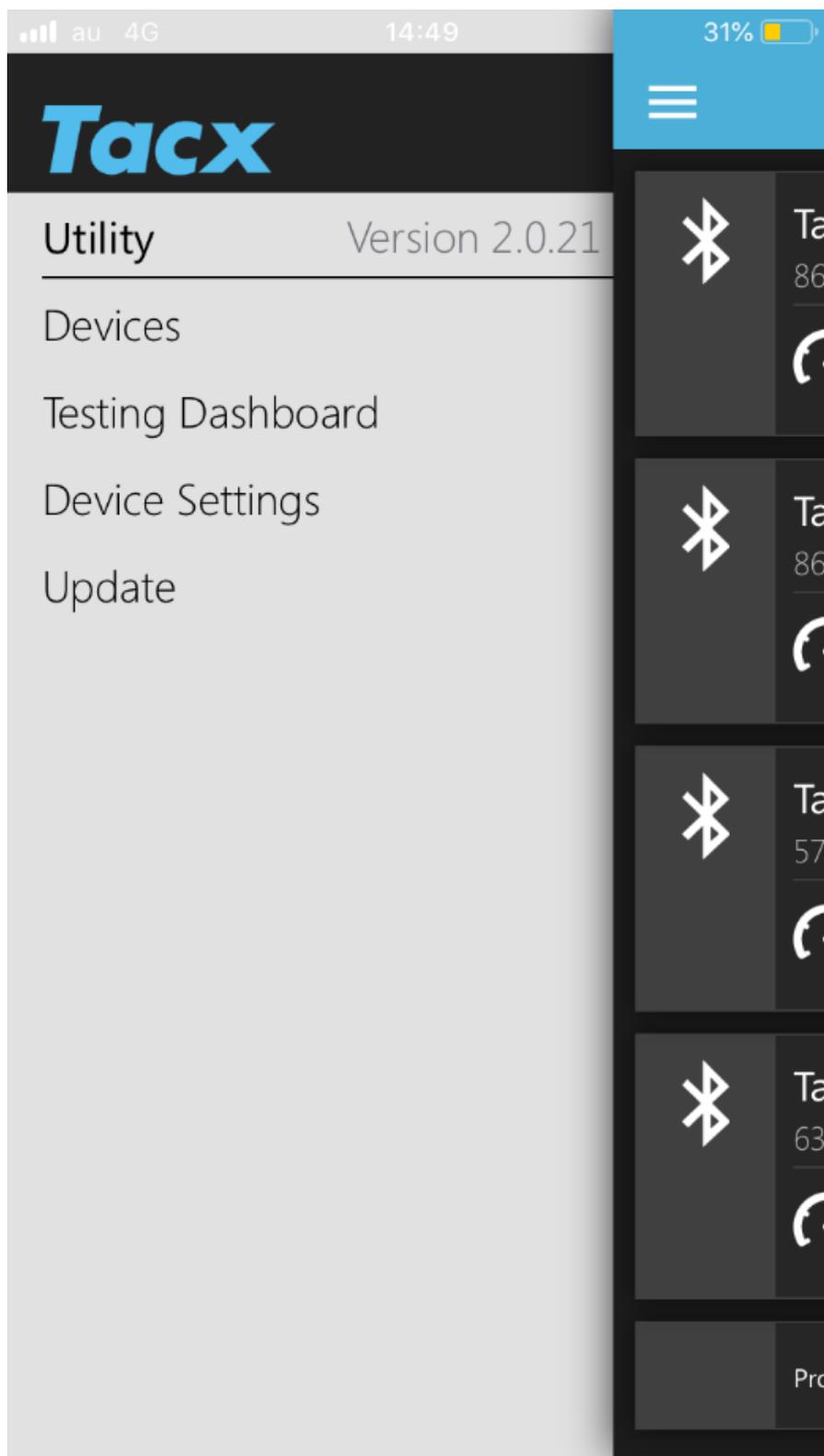


(トレーナーの表示シリアルナンバーはトレーナー脚部シールに記載されています)

注:Bluetooth 接続ができない場合、他の機器との接続や

同機器内で他のアプリケーションと接続されていないかご確認ください。

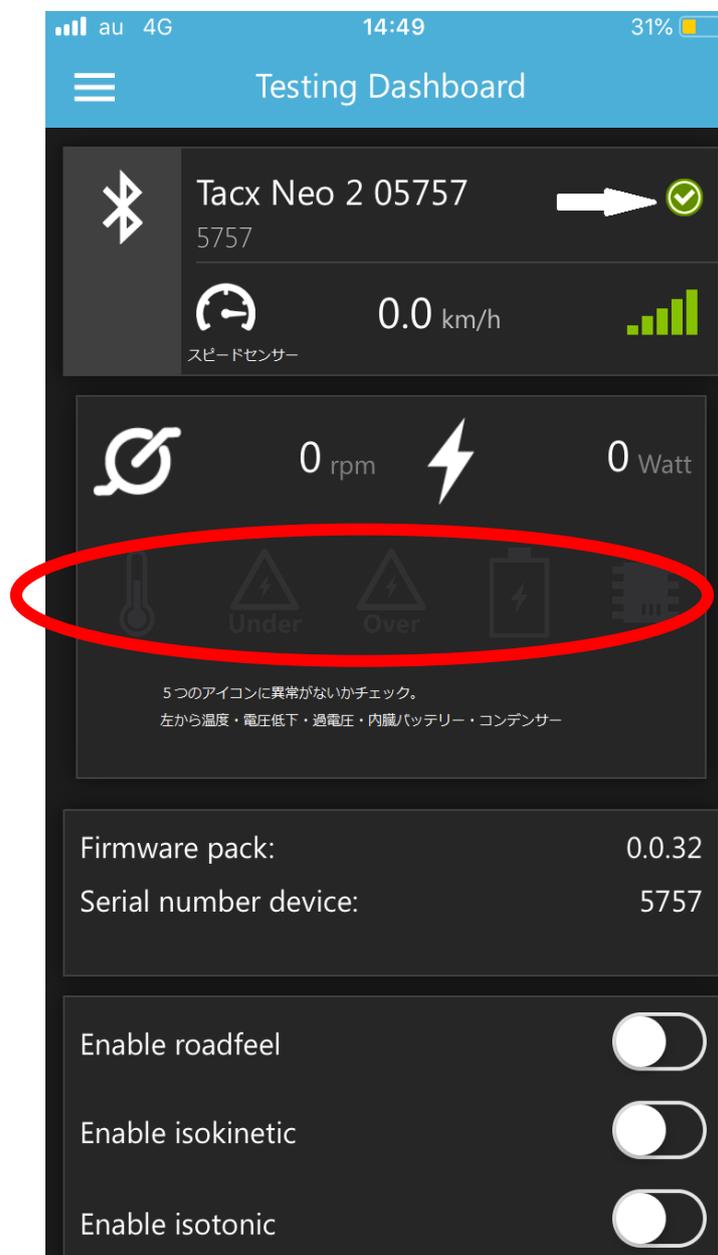
④ 再度メニューリストより「TESTING DASHBOARD」を選択。



⑤ 接続されているトレーナーの状態が表示されます。

画面中段の5つのアイコンが点灯していないかチェックします。

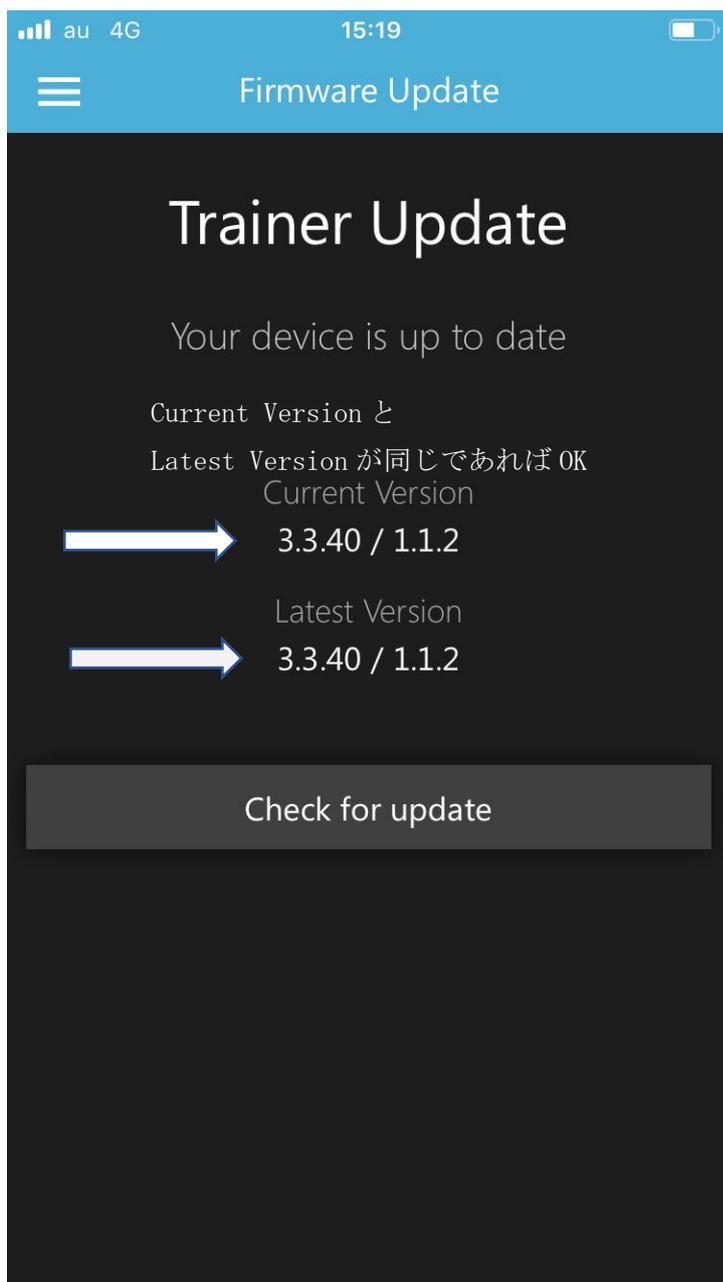
警告アイコンは左から温度・低電圧・過電圧・内蔵バッテリー・CP チップセットとなります。



*アイコンが一つでも点灯している場合は異常がある可能性が高いため、スクリーンショット等で記録をお願いいたします。

*トレーナーから焦げ臭い・何か焼けた臭いがある場合、直ちに使用を中止しエラーチェックをお願いいたします。

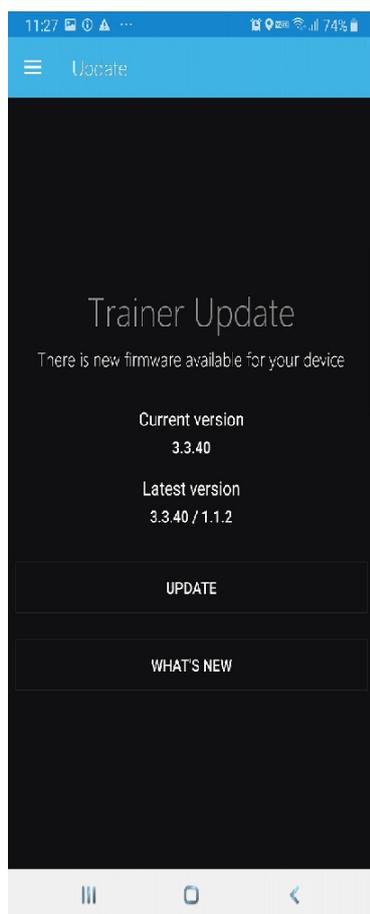
- ⑥ メニューリストに戻り、④画面下の「UPDATE」を選択。
ファームウェアの状態をチェックします。



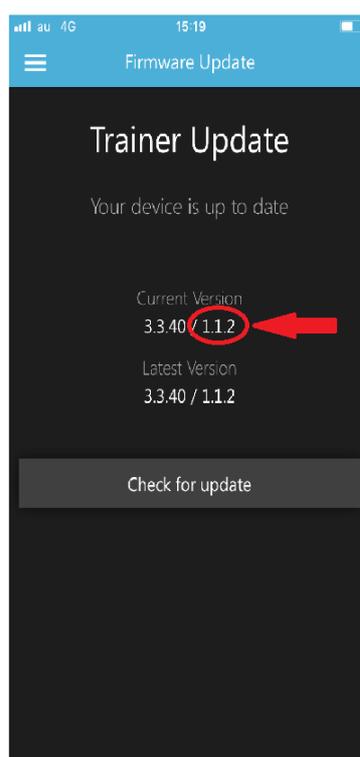
***ここで CURRENT VERSION と LATEST VERSION が異なる場合
画面下の「CHECK FOR UPDATE」よりアップデートが必要です。**

注意

アップロードをされる際に端末がスリープ状態や接続が途中で切れた場合に
下画像のようになりセンサー等に異常が出ることがございます。



途中でアップロードが止まった状態です



二つがそろった状態でCurrent VersionとLatest Versionが同一の場合正常なアップデートとなります。

上の状態になった場合は、一度端末の BLUETOOTH 接続を OFF にして、再度 ON にした後に電源コードを抜いて 60 分間放置してください。60 分後、再度 BLUETOOTH に接続してから TACX UTILITY にてアップロードをお願いいたします。

2. 電源ランプエラーコード-NEO シリーズ

それぞれのランプと意味

Normal operation LEDs



左から BLUETOOTH 接続・中央は ANT 接続・右が電源となります。

① 電源ランプのみが点灯しない場合

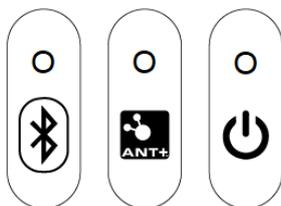


No red light when connected to external power

電源コードがしっかりと接続されているかご確認ください。

電源コードの AC アダプターのブルーランプが点灯しているかもご確認ください

② 全てのランプが点灯しない場合



No lights at all

電源コードの AC アダプターのブルーランプが点灯しているかご確認ください。

ACコードのブルーランプが点灯しているにも関わらず、すべてのランプが点灯しない場合は一度電源コードをコンセントとトレーナーから抜いて60分放置し、再度接続ください。それでも改善しない場合は電源系統の異常が考えられます。

③ 電源ランプが点滅している場合

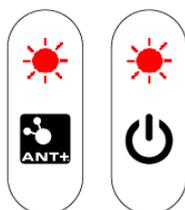


Flashing red power light

ファームウェアのアップデートに異常がある可能性があります。

一度電源コードを抜いて20分待ち、再度電源接続後 TACX UTILITY をアンインストール、ダウンロード、再度ファームウェアのアップデートを行ってください。

④ 電源ランプとANT 接続ランプが点滅している場合



Two flashing red lights

オーバーヒートの可能性があります。

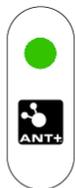
即使用を中止し、TACX UTILITY にトレーナーを接続し TESTING DASHBOARD でエラーチェックを行ってください。

3. 電源ランプエラーコード-FLUX シリーズ

それぞれのランプと意味



Trainer is connected to an app or device via Bluetooth



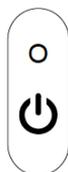
Trainer is connected to an app or device via ANT+



Trainer is externally power by the power adapter

左から **BLUETOOTH 接続**・中央は **ANT 接続**・右が**電源**となります。

① 電源ランプのみが点灯しない場合



No green flashing light when connected to external power

電源コードがしっかりと接続されているかご確認ください。

複数の電気機器が接続される延長コード等に接続されている場合は、延長コードを介さずに直接コンセントへ差し込んでお試しください。

② 電源ランプがオレンジに点滅している場合



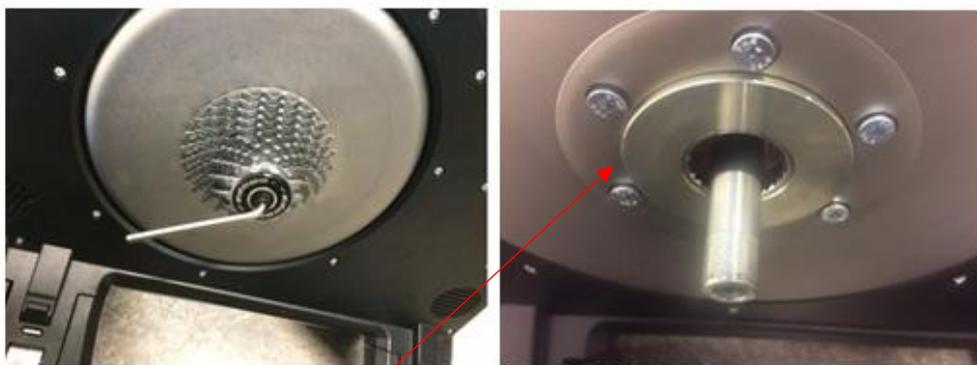
Solid amber power light

通常電源ランプはグリーン点灯ですがオレンジに点滅する場合はファームウェアのアップデートに問題が生じています。

TAGX UTILITY にて再度ファームウェアのアップデートを行ってください。

4. フリーボディのグリスアップ(ダイレクトドライブタイプ共通)

- ① 5MMアーレンキーを使いフリーハブ・カセットスプロケットを取り外します。
この時フリーボディとカセットは一体となつてはずれます。



トレーナーアクスルにスペーサーが1点ありますので紛失・入れ忘れにご注意ください。

- ② 取り外したキャップおよびフリーボディのラチェット部・スペーサーにグリスを塗布します。



グリスを塗布後、元のトレーナーアクスルにスペーサー⇒フリーボディ・カセットの順に戻します。
フリーボディのラチェット、スペーサーをしっかり入れたのち①キャップを締め付けます。
同時にカセットの取り付けも確認してください。